

安全報告書(2014年)

1. 安全目標

安全目標は「索道運転事故発生0件」です。平成25年度は無事達成しました。

2. 事故等の発生状況と再発防止対策

(1) 索道運転事故

平成25年度、索道運転事故は発生しておりません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成25年度、索道運転事故は発生しておりませんが、
強風のためにリフト停止がありました。(3月18日、山頂ペアリフト)

(3) インシデント(事故の兆候)

平成25年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成25年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

3. 輸送安全確保のための取組み

(1) 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では毎年、営業開始前に全従業員を一同に集めた説明会を実施しており、安全に関する心構えや予備原動機の操作要領、救助訓練・消火訓練の実施、AEDの取扱い実技指導、リフト運転に関する知識の向上、事故事例の検証など教育・訓練・指導を実施致しました。(平成25年12月5日)

(2) 安全のための投資

平成25年度の主要な投資は次のとおりです。

- ① 山頂ペアリフトの制動機オーバーホールを実施しました。
- ② 登行ペアパラレルリフトA線の脱索検出装置を交換しました。
- ③ 登行ペアパラレルリフト、ラビットペアリフト、トリプルリフトの油脂交換を実施しました。
- ④ 山頂ペアリフトのモータブラシ交換を実施しました。
- ⑤ 登行ペアパラレルリフト、ラビットペアリフト、山頂ペアリフトの索輪交換をしました。
- ⑥ トリプルリフトの予備品を購入致しました。
- ⑦ 登行ペアパラレルリフトの無停電電源装置バッテリーを交換しました。